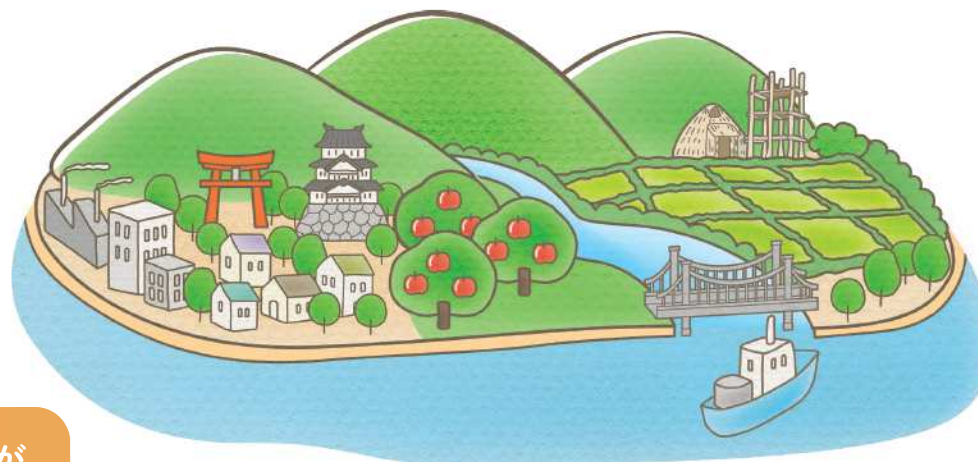


3. 景観の成り立ちを考えてみよう

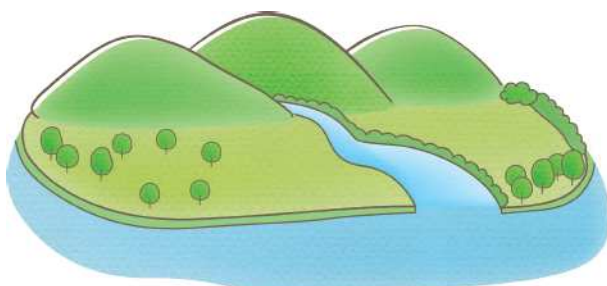


景観は昔からの自然に歴史文化が
積み重なり、さらに現在のくらしが
積み重なって目に見える形になって
現れたものだよ



現在のまちの景観

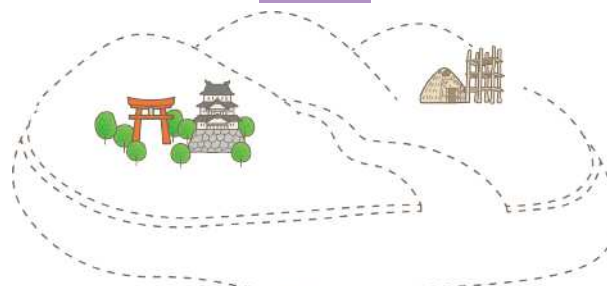
空間の
積み重ね



自然の景観

山や川、湖や森林など、
人の手が触れられていない景観です。

+



歴史文化の景観

昔に建てられた城や神社、これまで
受けつがれてきた祭りなどの景観です。

+



くらしの景観

人々のくらしに関係する、みんなの家などの住宅街、
工場、商店街、田植えや朝市などの景観です。



時間の流れ



自然



にしめやむら しらかみせんちりん
西目屋村：白神山地のブナ林

白神山地は、あおもりけん青森県とあきたけん秋田県にまたがる広大な森林地帯で世界最大級の原生的なブナ林が有名です。



さいむら ほとけがうら
佐井村：仏ヶ浦

およそ2kmに渡って連なる大きな岩。年月をへて波や雨水、冬の寒さのえいきょうでこのような形になっています。

歴史文化



さんのへまち さんのへじょうあと
三戸町：三戸城跡

1500年代に、当時この地方を治めていた南部家により建てられました。



ごしょうがわらし たちねぶた
五所川原市：立佞武多

高さが20mをこえるものもある、大はく力の五所川原立佞武多！これも歴史文化の景観です。

くらし



はちのへし なんごう
八戸市南郷：そば畑

八戸市南郷はそばづくりがさかんで、秋にはおいしい新そばが食べられます。



たてはな
八戸市：館鼻朝市

館鼻岸壁で日曜の朝に開催されている朝市。300店以上の店がならび、来場者は数万人にもなる日本最大きばの朝市の一つです。

青森県の景観を見てみよう！

青森のお米は
おいしいよね！



これらの景観も、「自然」・「歴史文化」・「くらし」
が重なっているよ



自然

×

歴史文化

自然

×

くらし

歴史文化

×

くらし



むつ市 水源地公園 アーチ式ダム

明治時代に造られた山あい自然の中にあるアーチ式ダム。国の重要文化財に指定されています。



七戸町 天王神社とつつじ

室町時代に厄除けや五穀豊穡を願ってつくられました。春になると天王神社のまわりにおよそ500本のつつじがあざやかにさきます。



藤崎町 岩木山を望む田植えの風景

見わたすかぎりの田園が広がる津軽地方。春にはいっせいに田植えが始まります。



十和田市 奥入瀬溪流内 氷瀑

奥入瀬溪流内のこおりついた滝や雪をライトアップ。観光の見どころとなっています。



八戸市 街中で行われる三社大祭

好天、豊作をねがって江戸時代から始まった祭り。八戸市の街中を練り歩きます。



野辺地町 常夜燈

江戸時代、北前船の安全な航行のため建てられ、その後ろには野辺地漁港が見えます。

青森県の景観を見てみよう！

自然

×

歴史文化

×

暮らし

大きな
山や海…
自然が
いっぱい！

【風間浦村】

しも ふ ろ おん せん きょう
漁業や観光（下風呂温泉郷など）がさかんで山と海が広がる
自然ゆたかなまちです。



ここから
魚をとりに
いっているん
だよ！

おん せん
ここの温泉、
旅行でいった
ことがある！

風間浦村：下風呂温泉郷と漁港

へんどう
漁港と温泉郷の後ろには、海面の高さの変動などからできた
かいだんじょう 階段上の丘が見えます。



下の写真から「自然」・「歴史文化」・「暮らし」を
見つけてみよう！

自然

×

歴史文化

×

暮らし

【南部町】

な く い だけ
名久井岳のふもとではサクランボが有名です。自然がゆたかで
つづ
江戸時代から続く祭りがおこなわれる歴史のあるまちです。



南部町：名川秋まつり

な がわ
山車の行列が住宅街を練り歩く、毎年恒例の祭りとその後ろに
だ し 見える剣吉山、南部町秋の景観です。

まとめ

「景観」は、「自然」「歴史文化」「暮らし」が重なってできていて、昔からつくり続けられています。

- ・どこまでも広がる山や海
- ・昔からある歴史的な建物や受けつがれてきた祭り
- ・住宅街や商店街、工場や漁港、田植えの風景など…

「景観」は、まちの性格を映し出しているとともに、これまで人々が生きてきた証でもあります。